

出納室長の仕事宣言！

出納室長 吉田秀利

①重点施策項目名	適正な出納事務の推進と公金振込の伝送化の実施
②目標値	—
③今年度の取組方針	①前年に引き続き、出納事務職員を対象とした研修会を開催し、適正・確実に迅速な出納事務が出来るよう取り組みます。 出納事務マニュアル、旅費マニュアルの見直しを実施します。 ②支払期限や結果確認の短縮化のため、振込データの伝送化を実施します。
④今年度の取組結果	①適正な出納事務の推進 ・平成31年1月22日、23日に出納事務研修会を実施しました。 2日間で41名の出納事務従事者が受講 ・旅費マニュアルについて、様式の変更等大幅な見直しを行いました。 平成31年1月に4訂版を作成 ・出納事務マニュアルについて、大幅な見直しを実施中。 平成31年3月までに9訂版を作成予定 ②公金振替の伝送化 平成30年10月より公金振込の伝送化を実施しました。 公金振込の伝送化により、出納室への支払伝票等の締日が2日間短縮できました。(6営業日前が4営業日前へ短縮)
⑤数値目標の結果	—
⑥成果と課題 (次年度に向けて)	①適正な出納事務の推進については、継続的に出納事務研修会等を実施し、出納事務従事者の知識・熟知度の向上を図っていく必要があります。 ②平成31年10月に消費税率が引き上げられることによる問題点、課題等を整理し、十分な対応をとる必要があります。

◇総務部長の指示

今後とも出納事務に対する職員の能力向上を図るとともに事務的なミスを防ぐため、分かりやすく、理解しやすい研修に努めること。